

表彰者名 : 下田 義春 様 (滋賀県守山市)

表彰理由 : 平成 21 年から「宮城川で川遊びをしよう」というイベントを自ら企画・運営し、河川親水活動を通じた地域の和と絆づくりを行うとともに、ホタルを通じた親子向けの環境学習等を実施し、自然保全活動の理解の醸成、河川愛護・環境の保全に貢献された。



表彰者名 : 然別川の環境を守る会 様 (北海道鹿追町)

表彰理由 : 平成 20 年の設立以来、市民団体と協働した川づくり事業推進に向け、親水施設の草刈りや清掃活動、環境整備に積極的に取り組むなど、河川愛護活動に貢献された。



表彰者名 : 諸葛川愛護の会 様 (岩手県滝沢市)

表彰理由 : 平成 19 年に設立以来、滝沢市内の諸葛川において、桜並木の管理や草刈りの作業を行うとともに、地域の小学校や保育園にサケ稚魚放流の自然学習の場を提供することにより、河川愛護の醸成及び自然環境の保全に貢献された。



表彰者名 : ふるさとの川・荒川づくり協議会 様 (福島県福島市)
表彰理由 : 平成10年の設立以来、阿武隈川水系荒川において継続的な荒川クリーンアップ作戦、水質・水生生物調査の主催等、8年連続水質日本一の荒川の河川環境保全、河川愛護活動に貢献された。
(平成28年河川協力団体に指定)



サケの稚魚放流



河川パトロール・外来植物調査



荒川クリーンアップ作戦



小学生を対象とした自然学習会

表彰者名 : 田町草刈匠の会 様 (福島県白河市)

表彰理由 : 平成 18 年に福島県、白河市と「うつくしまの川・サポート制度」に調印以降、阿武隈川の草刈りや清掃等を継続して行い、長年にわたり地域の河川愛護活動、環境美化に貢献された。



表彰者名 : 向寺自治会草刈りボランティア隊 様 (福島県白河市)

表彰理由 : 平成 20 年に福島県、白河市と「うつくしまの川・サポート制度」に調印以降、阿武隈川の草刈りや清掃等を継続して行い、長年にわたり地域の河川愛護活動、環境美化に貢献された。



表彰者名 : 塩子三区 様 (茨城県城里町)

表彰理由 : 昭和 24 年に河川愛護会を設立以来、塩子三区内を流れている那珂川水系塩子川において、毎年河川愛護月間である 7 月に河川敷の雑草、篠、竹、ゴミなどの除去を行い、地域美化活動の意識高揚に貢献された。



表彰者名 : 和光自然環境を守る会 様 (埼玉県和光市)

表彰理由 : 平成8年に設立以来、越戸川の清掃活動を20年以上にわたって継続するとともに、埼玉県の水辺再生事業等行政と連携した活動も展開するなど、河川的环境保全・美化活動に貢献された。

“生き物と人と風景が溶け合う越戸川”を目指して



越戸川まつり (22回開催、多くの市民、団体が参加)



夏休みジャブジャブ大会 (10回開催、子供たちの歓声が川面にこだま)



定例川活動 (毎月第1土曜日午前は川掃除、毎月第2木曜日午前は花壇の手入れ)



近隣小学校の総合学習 (勉強より早く川に入りたい!)

カワセミも棲んでいます

表彰者名 : 葛飾の川をきれいにする会 様 (東京都葛飾区)

表彰理由 : 昭和 48 年に汚濁した中川の快適な環境を実現するために「中川をきれいにする会」として発足した。その後、他の川についても活動の対象に加え、「葛飾の川をきれいにする会」と名称を変更した。発足以来、葛飾区内を流れる身近な川をきれいにしようと、川への関心を高めるイベントや水質調査など、河川環境の保全に貢献された。



毎月第三日曜日葛飾区内
5 河川 8 か所の水質調査 (写真は綾瀬川)

小学校での水質検査を含めた
江戸川柴又での野外出前授業風景



新潟県五泉市能代川鮭の受精卵の寄贈を受け
受精卵～ふ化・飼育観察授業を
区内 7 小学校で行い出前授業も行っている



新潟県五泉市へ、葛飾区の小学校 4 校の
代表生徒が鮭の学習交流訪問をおこなった



2019/2/4

表彰者名 : いたち川（稲荷森の水辺）水辺愛護会 様 （神奈川県横浜市）

表彰理由 : 平成9年に設立以来、地域住民で、いたち川稲荷森の青葉橋を中心に河川の清掃活動・除草活動を毎月継続して行い、水辺環境の美化に貢献された。



表彰者名 : 上所校区コミュニティ協議会 様 (新潟県新潟市)

表彰理由 : 平成 19 年から、昭和大橋～JR 越後線鉄橋間の信濃川右岸 (やすらぎ堤) を含む校区内での清掃活動を継続的に実施し、河川愛護・環境美化に貢献された。



表彰者名 : 新潟市立新津第二小学校 様 (新潟県新潟市)

表彰理由 : 平成6年以降、総合学習の中で新津川でのサケの稚魚放流と遡上の確認を継続しており、また、平成19年以降は新津川沿いに水仙の球根を植栽する活動を実施するなど、新津川の河川愛護・環境美化に貢献された。



サケの稚魚放流

表彰者名 : 五十嵐川を愛する会 様 (新潟市三条市)

表彰理由 : 平成 16 年に発生した新潟・福島豪雨を契機に平成 19 年に発足し、毎年、五十嵐川下流部の除草及び清掃活動を継続して実施しているほか、河川環境や生物の調査、堤防法面への植栽を行うなど、河川愛護・環境美化に貢献された。



表彰者名 : 八千川を守る会 様 (新潟県糸魚川市)

表彰理由 : 平成13年に設立以来、糸魚川市須沢地区を流れる二級河川八千川において、地区住民有志により、川底の清掃、草刈り、川の水質調査を毎年継続して取り組み、地域に環境美化意識も広まり、年々ゴミの量は減少、河川愛護活動に貢献された。



表彰者名 : 水辺の楽校活用協議会 様 (新潟県十日町)

表彰理由 : 平成13年に設立以来、主に小学生を対象にした信濃川の水生生物等の観察会を通じた親水活動や、地域の団体と協力したアレチウリの除草作業の主催、河川の清掃活動に参加するなどの河川愛護活動に貢献された。



表彰者名 : 梯川協議会 様 (石川県小松市)

表彰理由 : 平成 16 年から市民、学校、企業、団体等約 1 千名が参加して、一級河川梯川の河川敷の清掃を年 2 回行っている。平成 30 年に県内初の河川協力団体に指定されるなど、河川愛護活動に貢献された。(平成 30 年河川協力団体に指定)



表彰者名 : 墨坂中学校河川愛護会 様 (長野県須坂市)

表彰理由 : 平成5年に設立以来、長年にわたり一級河川百々川において、河川敷内外の清掃、草刈り及びアレチウリ駆除等の河川愛護活動を実施し、地域住民の河川環境美化に対する意識高揚に貢献された。



表彰者名 : 常和区 様 (長野県佐久市)

表彰理由 : 昭和 41 年に活動開始し、常和区内を流れる田子川には清流の象徴であるホタルやカジカが生息し、河川環境の保全や維持を目的に毎月一斉清掃や草刈りを続けている。平成 11 年の集中豪雨による土石流災害を契機に避難訓練や減災活動にも貢献された。



表彰者名 : 柿田川自然保護の会・公益財団法人柿田川みどりのトラスト 様 (静岡県清水町)
表彰理由 : 昭和50年に「柿田川自然保護の会」を発足し、昭和63年に「柿田川みどりのトラスト委員会」を設立、外来種の駆除、絶滅危惧種の移植及び繁殖や水生植物、野鳥や魚類等の調査をするなどの活動を実施、水環境及び自然環境の保全に貢献された。



外来種駆除



夏の観察会



野鳥観察会



富士山植樹 (水源涵養)

表彰者名 : 特定非営利活動法人 祓川環境美化推進協議会 様 (三重県明和町)

表彰理由 : 平成8年設立以来、清浄なる禊ぎの川として歴史とともに流れてきた祓川(一級河川櫛田川支川)において、水質調査や小学生の水生物調査を通じた川とのふれあい活動、花植えや河畔林の保全清掃等、河川環境の保全に貢献された。



表彰者名 : 松江市立忌部小学校 様 (島根県松江市)

表彰理由 : 平成16年度から宍道湖水質汚濁防止対策協議会主催の河川調査に毎年継続して参加し、川をテーマにした環境学習に力を入れている。また、学んだことを学習発表会などで発表し、児童や地域住民に川をきれいにすることを呼びかけるなど、河川愛護活動に貢献された。



表彰者名 : 安来市立島田小学校 様 (島根県安来市)

表彰理由 : 平成 18 年度から島根県主催の中海流入河川調査に参加し、川をテーマにした環境学習に力を入れている。また、学習内容を発表会などで発表し、児童や地域住民に川をきれいにすることを呼びかけるなど、河川愛護活動に貢献された。



表彰者名 : 八川本郷自治会 様 (島根県奥出雲町)

表彰理由 : 平成 15 年から奥出雲町八川地区を流れる下横田川流域等の清掃活動に取り組むとともに、八川小学校及び八川幼稚園の自然環境学習の場の整備のため、河川敷等の草刈り、下横田川に鯉のぼり 15 本を設置するなど、河川愛護及び河川美化に貢献された。



表彰者名 : 金生川ラバーズ 様 (愛媛県四国中央市)

表彰理由 : 平成 19 年に設立以来、愛媛県の「愛リバー・サポーター」制度に参加し、金生川の清掃及び美化活動のほか、鮎釣り体験や鮎の試食会、バードウォッチング、近隣小中学校への出張講座を開催するなど、河川愛護活動や河川環境の保全に貢献された。



金生川ラバーズ リーフレット (表)



金生川ラバーズ リーフレット (裏)



表彰者名 : 特定非営利活動法人 直方川づくりの会 様 (福岡県直方市)
表彰理由 : 平成 15 年に設立以来、「川づくりは人づくり」をテーマに、2 千人を超える子供から大学生を対象とした河川環境教育や防災教育などに取り組んでおり、これらの活動を通じて遠賀川や地元への郷土愛を育み、ボランティア精神や社会貢献意識の高揚に貢献された。
(平成 26 年河川協力団体に指定)



子どもを対象とした「菜の花で春を染めよう」の様子



活動拠点である水辺館来館者 40 万人を達成しました



子どもを対象としたサマースクール (7 月開催) の様子



水生生物調査にて参加した子どもたちに説明

表彰者名 : 特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター 様 (大分県日田市)
表彰理由 : 平成4年に設立以来、「永遠の水と緑の郷」を目指し、河川環境保全及び河川愛護の啓発事業「子供環境バスツアー」などの様々な取り組みを住民・行政と一体となってい、河川環境の保全に貢献された。(平成26年河川協力団体に指定)



洗濯キャラバン H30. 2. 25



豊かな水環境上流ネット啓発活動 H30. 5. 5



環境バスツアー H30. 7. 26



「庄手川クリーンアップ大作戦！」藻刈り実施 H30. 10. 13

